

平成28年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成 年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程・ 学習指導	①学習意欲や探究心を高める教育課程編成及び組織的、体系的な授業改善を推進する。 ②学校行事や生徒会活動等の内容を充実させ、生徒の主体性、リーダーシップを育成する。	①学力向上進学重点校の指定に向け、組織的な授業改善の推進、探究的な学びの充実を図る。 ①理数分野の興味・関心を高め、科学的リテラシーの涵養を図る。	①アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業の研究に取り組むなど、組織的な授業改善の充実を図る。 ①科学技術・理数に関する知的探究心を高めることをねらいとして、大学・専門機関との連携を図る。	①アクティブ・ラーニングの視点を入れた授業に係る研修会を実施し、教員の理解が進んだか。 ①外部機関との連携を通じて、理数分野への興味・関心を高めることができたか。					
2 生徒指導・ 支援	①社会の一員としての規範意識や公共心、豊かな人間性を育成する。 ②生徒一人ひとりの実態や特性に応じたきめ細かい支援体制を構築する。	②生徒一人ひとりの実態や特性を把握し、情報を共有して課題の解決を図る。	○生徒のニーズを把握し、教員間で情報を共有するとともに、必要に応じてケース会議を開くなど、課題の解決に当たる。	○支援の必要な生徒について、ケース会議等の取組みを通じて課題解決につながったか。					
3 進路指導・ 支援	生徒一人ひとりの第一進路希望を実現させる進路指導体制の一層の充実を図る。	生徒一人ひとりの進路希望の実現に向け、キャリアガイダンスとキャリアカウンセリングを充実させる。	○模擬試験等の結果を踏まえ、分析を行うとともに、面談等個々への指導に反映させる。	○進路実現に向け、試験結果等のデータを有効に活用しながら、面談に生かすことができたか。					
4 地域等との 協働	外部への情報発信を拡充するとともに、地域を始め、保護者・同窓会との連携・協働を一層推進する。	地域の教育力を活用した取組み、大学や研究機関等との連携・協働した取組みを推進させる。	○知的探究心を高める大学・研究所等外部関係機関との連携・協働した事業に取り組む。	○大学・研究所等外部関係機関との連携・協働した取組みが昨年度に比べて増えたか。					
5 学校管理・ 学校運営	事故・不祥事を防止するとともに円滑で効率的な学校運営に努め、県民から信頼される学校づくりを推進する。	①事故防止会議や授業改善等に係る研修会の実施及び内容の充実に取り組む。 ②安全で快適な教育環境の確保に努める。	①事故防止会議や研修会を実施し、教職員の意識、資質の向上を図る。 ②施設等の修繕を随時行うとともに清掃活動の充実を図る。	①事故防止会議及び研修会の実施回数及び参加率を高めることができたか。 ②学習環境の整備・改善がなされたか。					